

※この事業は、「長野県森林づくり県民税」を活用しています。



令和6年度 長野県木育事業

長野県児童・生徒 木工工作コンクール 事業報告書

～WOOD CHANGE～



- 主催:長野県木材青壮年団体連合会
- 共催:長野県/中部森林管理局/長野県緑の基金/長野県県産材振興対策協議会/長野県木材協同組合連合会
- 後援:長野県教育委員会/長野県建築住宅センター/長野県森林組合連合会/NHK長野放送局/SBC信越放送/NBS長野放送/TSBテレビ信州/
abn長野朝日放送/長野エフエム放送/新建新聞社/長野県民新聞社

長野県木青連事務局（県木連内）

〒380-8567 長野市岡田町30-16
TEL:026-226-1471 FAX:026-228-0580

メール: n-msr@siren.ocn.ne.jp
WEB: <http://n-msr.com/>

もくせいれん

検索

第47回長野県児童・生徒木工工作コンクール事業概要

※この事業は、「長野県森林づくり県民税」を活用しています。

【趣 旨】 近年、インターネットや家庭用ゲーム機などの普及により自然素材を使った遊びなどが衰退してきてはいますが、日本建築や工芸品などの「木の文化」は徐々に受け継がれています。その文化や伝統もその素晴らしさを大切にする心がなければいずれ枯れ果ててしまいます。

そのような中で、長野県木青連では、木の文化を継承する子供達の心を育てる意味でも木育事業の一環として長野県下の小学校・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象とした「長野県児童・生徒木工工作コンクール」を開催し、子供たちが木に触れあい木を身近に感じ愛着を持ちながら森林の大切さや役割等を一緒に学んでもらい木の文化を大切にしていっていただきたいと考え、標記事業を実施しました。

【主催】 長野県木材青壮年団体連合会

【共催】 長野県、中部森林管理局、(公財)長野県緑の基金、長野県木材協同組合連合会、長野県県産材振興対策協議会

【後援】 長野県教育委員会、(一財)長野県建築住宅センター、長野県森林組合連合会、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、テレビ信州、a b n長野朝日放送、長野エフエム放送、新建新聞社、長野県民新聞社

【対象者】 長野県下の小学校、中学校、特別支援学校（級）の児童生徒の皆さん

- 【応募基準】
- (1) テーマ
自由（ただし、木材を主材料として利用・加工した創作品であること）
 - (2) 大きさ
タテ・ヨコ・高さ それぞれ55cm以下とする。
 - (3) 締切り
令和6年 9月13日(金)
 - (4) 送り先
最寄りの長野県木材青壮年団体連合会加盟の木材店まで

【事業日程】

年月日	場 所	内 容
令和 6年 7月中旬	県下全域	長野県下の全学校長宛に案内送付 各関係機関へ依頼書送付
7月～ 9月	県下全域	木工作品製作(学校又は夏休み期間中) 各材料の提供配布は地元会員が手配
9月13日	県下全域	作品応募締め切り（作品の回収）
9月14日～	県下全域	各地区審査会を実施
10月 9日	塩 尻 市	長野県児童・生徒木工工作コンクール審査会
10月28日～11月 1日	長 野 市	最優秀賞(県知事賞)等10作品を長野県庁1階ロビーにて展示
11月30日	長 野 市	長野市 エムウェーブ「大会議室」にて表彰式
令和 7年 1月11日	全 国	全国児童生徒木工工作コンクール 一次審査
3月16日	全 国	全国児童生徒木工工作コンクール 最終審査
5月24日	奈良県奈良市	全国児童生徒木工工作コンクール表彰式

【審査基準】 各学年としての発想に留意して、以下の各項を充たすもの。

また、小学校低学年(1～4年)、小学校高学年(5～6年)、中学校、特別支援学校(級)の以上4部門に分けて審査を行なった。

- ・子供の頭で考え、子供の手で作ったもの。
- ・木の持味を生かし独創性に優れていること。
- ・機能、デザインが優秀であること。
- ・工作技術が優秀であること。

【審査会】 令和6年10月9日(水) 塩尻市 長野県林業総合センター(大研修室)

【審査委員】 審査委員長 長野県教育委員会事務局
学びの改革支援課
指導主事 五味 和高 様
審査委員 長野県林務部 信州の木活用課
県産材利用推進室
担当係長 古澤 宏章 様
林野庁中部森林管理局 資源活用課
課長補佐 村木 英徳 様
(公財)長野県緑の基金
常務理事兼事務局長 河西 光章 様
長野県木材協同組合連合会 理事長
長野県県産材振興対策協議会 会長
宮崎 正毅 様
長野県木材青壮年団体連合会
会 長 宮崎 淳貴 君
長野県木材青壮年団体連合会
直前会長 田村 紘一 君
長野県木材青壮年団体連合会
会長代行副会長 大藏 俊介 君
長野県木材青壮年団体連合会
副 会 長 峯村 亮 君
計 9 名



【審査風景】 令和 6 年10月 9日(水) 塩尻市 長野県林業総合センター (大研修室)



【展示風景】 令和 6 年10月28日(月)～11月 1日(金) 長野県庁 1 階ロビー



【表彰式】 令和 6 年11月30日(土) 長野市 エムウェーブ「大会議室」



第47回長野県児童・生徒木工工作コンクール入賞作品一覧

1. 最優秀賞（長野県知事賞）

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
サケをつかまえるオオワシ	柄 澤 琉 斗	上田市立豊殿小学校	4 年
世界平和の花 ～もしも砲弾やミサイルが花になったら～ ※1	吉 田 陽 翔	茅野市立米沢小学校	6 年
上田城跡公園 東虎口櫓門 ※2	白 倉 大 雅	東御市立東部中学校	1 年
空とぶみらいの車いす	赤 羽 彪	安曇野市立豊科東小学校	5 年

※1 ※2：全国児童・生徒木工工作コンクール「カリモク家具賞」受賞

2. 長野県教育委員会賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
思い出のつまった東小学校	坂 本 卓 己	佐久市立東小学校	6 年

3. 林野庁中部森林管理局長賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
わしが とんだ イメージ	岡 田 眞 季	南木曾町立南木曾小学校	1 年

4. 公益財団法人 長野県緑の基金 理事長賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
～自然界の神～ 「龍」	白 倉 愛 琉	東御市立滋野小学校	3 年

5. 長野県木材協同組合連合会 理事長賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
葉っぱ寿司	山 口 泰 生	上田市立神川小学校	6 年

6. 長野県県産材振興対策協議会 会長賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
四季の行燈	鈴 木 咲 世	佐久市立望月小学校	5 年

7. 長野県木材青壮年団体連合会 会長賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
ちょうちんあんこう ※3	吉 池 悠 人	上田市立西小学校	4 年

※3：全国児童・生徒木工工作コンクール「日本木青連会長賞」受賞

8. 優 秀 賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
レトロすぎるレジ	川 俣 滯 央	佐久市立中佐都小学校	4 年
肉食恐竜に負けないトリケラトプス	小 林 隼 翔	佐久市立岸野小学校	6 年
つながる命	遠 藤 陽 依	信州大学教育学部附属松本小学校	5 年
ツバメの巣	有 角 心 汰	白馬村立白馬南小学校	4 年
カンナリース	湯 沢 心 香	茅野市立永明小学校	6 年
カレンの木のボールペン	五 味 泰 斗	原村立原中学校	1 年
私のシャッター付の箱	北 山 空 来	伊那市立伊那小学校	4 年
ゆめの木	鷹 子 みやこ	南木曾町立南木曾小学校	3 年
とびウオ	松 下 慶	南木曾町立南木曾小学校	3 年
パリオリンピック2024 セーヌ川開会式	河 村 美結花	南木曾町立南木曾小学校	6 年

■第47回長野県児童生徒木工工作コンクール内訳

総 参 加 人 数		3,505 名
参 加 学 校	小学校	103 校
	中学校	3 校
	特別支援学校（級）	1 校
	合 計	107 校

審 査 会 出 品 数		62 点
入 選 (入賞以外 1～7)	優 秀 賞	10 点
	佳 作 賞	10 点
	努 力 賞	410 点
	総 作 品 数	3,081 点
総 作 品 数		3,511 点

受賞作品

最優秀賞(長野県知事賞)

サケをつかまえるオオワシ

上田市立豊殿小学校 4年 柄 澤 琉 斗

●作品を創ってみての感想

途中 大変だったけど、オオワシの羽が、できてきたのを見て、またやる気になりました。

大王松(だいおうまつ)などの大きい松ぼっくりを使用しました。

●一番見てほしいポイントは

羽やしっぽに松ぼっくりを一枚一枚、貼った所です。

●苦労した点は

松ぼっくりを一枚一枚、羽のように切って、オオワシの羽にしたのが大変でした。



●木に触れてどうでしたか

木の表面が、ざらざらしていて、松ぼっくりには、ヤニがベトベトしていました。

最優秀賞(長野県知事賞)

※全国児童・生徒木工工作コンクール「カリモク家具賞」受賞

世界平和の花

～もしも砲弾やミサイルが花になったら～ ※1

茅野市立米沢小学校 6年 吉 田 陽 翔

●作品を創ってみての感想

なぜ、この作品を作ったかと言うと、戦争の歴史やSDGsを勉強して、世界のどこかで5分に1人、暴力によって亡くなっていることを知りました。

「あらゆる場所で、あらゆる形の暴力と、暴力による死を大きく減らす」には、どうしたらいいのかをテーマに作品にしました。

多くのこの作品を通じて、一人でも多くの人に平和について考えるきっかけになってくれたら嬉しいです。

SDGsを勉強して、この作品には、間伐材や建築端材を再利用して、環境にもやさしい作品にしました。

●一番見てほしいポイントは

ぼくは、人に暴力(砲弾やミサイル)を贈るのではなく、花を贈るような世界になれば、平和な世界になるのではないかと思い、この「世界平和の花～もしも砲弾やミサイルが花になったら～」という作品を作りました。

全体のデザインと戦車から花が出てるところを一番見てほしいです。



●苦労した点は

まず、テーマを決めてから、作品作りに取りかかりましたが、どうやって木工で表現するか、デザインを考えるとところが苦労しました。

特に苦労したところは、山に入って材料を探して集めるところと、戦車のこまかいパーツを表現したところでした。

●木に触れてどうでしたか

木によって、かたさや質感が、ちがったので、どうやって加工すればいいのかを考えながら、作品にしていきました。

最優秀賞(長野県知事賞) ※全国児童・生徒木工工作コンクール「カリモク家具賞」受賞

上田城跡公園 東虎口櫓門 ※2

東御市立東部中学校 1年 白 倉 大 雅

●作品を創ってみての感想

上田城跡公園に四季折々に行っていて一年前から「東虎口櫓門（ひがしこぐちやぐらもん）」を創ろうと思っていました。
本物に近い形で創れてよかったです。
来年も頑張って良い作品を作りたいと思います。

●一番見てほしいポイントは

「石垣」「真田石」は、大きめに木の皮を切って張り付けたところ
松ぼっくりを削って作った鯢鉾（しゃちほこ）

●苦労した点は

石垣の形をパズルのように作ったところ。
本物に少しでも近づけるように作るのが大変でした。



●木に触れてどうでしたか

木を組み合わせると色々な物ができ段々作品になっていくのが楽しかった。

最優秀賞(長野県知事賞)

空とぶみらいの車いす

安曇野市立豊科東小学校 5年 赤 羽 彪

●作品を創ってみての感想

はじめは飛行機を作ろうと思っていました。作っていくうちに、車椅子が空を飛んだら面白いだろうと思うようになりました。

今、車椅子では空は飛べません。なので車椅子の飛行機を作りました。足が痛い人や骨折した人、おじいちゃん、おばあちゃんにこの車椅子に乗ってもらいたいです。

はじめて糸ノコを使いしました。印をつけたところを切るのは難しかったけれど、時々先生たちに手伝ってもらったので安心して作ることができました。山の中の草原に、この車椅子があったらいいなあと思って、草原の草と花も植えてみました。

自分の気に入った作品に仕上げることができました。

●一番見てほしいポイントは

プロペラが回るようにしました。糸ノコで形を切って作りました。
丸ばしをつけて抜けないけれど回るようにしました。

●苦労した点は

糸ノコでプロペラやタイヤを作りました。なかなか思ったような形にならなくて何度もヤスリで削りました。力があるので大変でした。

特に丸い形を作るところが難しかったです。

また、羽のところを斜めにしました。少しずつずらす時に、うまくずれているか心配でした。

出来上がった時は、思ったような形になっていて、うれしかったです。



●木に触れてどうでしたか

作品を作るために最初、校舎のまわりを散歩して作品に合う木を探して拾いました。

拾った木は、今回1本しか使わなかったけれど、木を使ったので温かな飛行機になったと思います。

長野県教育委員会賞

思い出のつまった東小学校

佐久市立東小学校 6年 坂本 卓己

- 作品を創ってみての感想
6年間 過ごした学校を形にすることが出来て、うれしかったです。
- 一番見てほしいポイントは
校舎のベランダや屋根の細かい創りを再現したところ
です。
- 苦労した点は
学校の大きさや位置、バランスを考えて作ったところ
です。



- 木に触れてどうでしたか
木は、削ったり切ったりすることで、形を変えることが出来て、色々な可能性があると思いました。

林野庁中部森林管理局長賞

わしが とんだ イメージ

南木曾町立南木曾小学校 1年 岡田 眞季

- 作品を創ってみての感想
かっこよく作ることが出来てうれしかった。
目をお茶の実を拾って穴をあけてつけたところ。
- 一番見てほしいポイントは
羽、一枚一枚にこだわって作ったところを見て欲しい。
- 苦労した点は
木の土台に穴をあけるのが大変だった。



- 木に触れてどうでしたか
色々な形の木の材料をもらえてうれしかった。
うすい木はハサミで切れて楽しかった。

公益財団法人 長野県緑の基金 理事長賞

～自然界の神～「龍」

東御市立滋野小学校 3年 白 倉 愛 琉

- 作品を創ってみての感想
公園で見つけた木が「りゅう」に似ていたので「りゅう」の作品を作る事にしました。
松ぼっくりを一枚づつはいでウロコにしたら、「りゅう」にそっくりな体になりました。
作るのは、大変だったけれど、理事長賞をもらえてうれしかったです。
来年もがんばりたいです。

- 一番見てほしいポイントは
「りゅう」のウロコが松ぼっくりの傘で、表したところ。
背中のでざでざの部分は、バラの形の松ぼっくりを使ったところ。

- 苦労した点は
ウロコを一枚一枚、貼るのに時間が、かかって大変でした。



- 木に触れてどうでしたか
山や公園には、おもしろい木が、たくさんあって木を拾うのが楽しくなりました。
自然にある木を使ったところ。

長野県木材協同組合連合会 理事長賞

葉っぱ寿司

上田市立神川小学校 6年 山 口 泰 生

- 作品を創ってみての感想
この作品を作ってみて、すごく思うのは、自分が「つくりたい」と言った作品を本当に作れた事です。
この作品を作った時は、本当に満足感がありました。
ぼくは、3年生の頃からコンクールに出していて、今までで一番いい賞をとれてよかったです。

- 一番見てほしいポイントは
まず、この葉っぱ寿司は、自然の材料がメインなので、一番見てほしいポイントはネタです。
理由は、ネタ全部が自然の材料を使っているからです。

- 苦労した点は
シャリです。
理由は、厚さ5mmのバルサをカッターでカットして、貼り合わせて形を書いて、バルサやカッターで、要らないところを落としていった事が、とても大変だったからです。



- 木に触れてどうでしたか
木を使って作品を作ってみて、紙や段ボールより加工がしにくくて、初めて作品を作る時は、びっくりしました。
でも、その後、木で作ると壊れることが少ないと分かって、メリットとデメリットを見つけることが出来て、木って面白いなと思いました。

長野県県産材振興対策協議会 会長賞

四季の行燈

佐久市立望月小学校 5年 鈴木 咲世

- 作品を創ってみての感想
灯りをつけたとき、きれいでうれしかったです。
ライトを色付きにしたので、季節ごとに特徴が出て良かったです。
秋のもみじの面が、お気に入りです。
- 一番見てほしいポイントは
四面を日本ならではの四季にして、なるべく和風にしました。
もみじの面は、何回もやり直したから、一番きれいな面に出来たので、見てほしいです。
- 苦労した点は
枠をはめるとき、板が、はまらなくて大変でした。
糸ノコで桜の模様を切るのが、むずかしかったです。
もみじの重ね方を失敗して大変でした。
焦がしペンで木に字を書くとき、冬目が固くてきれいに書けなくて大変でした。
細い部分をやすりで磨くのが大変でした。
和紙を貼るときに糊が、はみ出ないようにしながら、むらなく塗るのが大変でした。



- 木に触れてどうでしたか
冬目の固い所と夏目の柔らかい所が、あることを初めて知りました。
色が薄くてやわらかい杉の木を選びました。
木を触ってみて、木はコンクリートやプラスチックとは違う温かさや柔らかさや香りやぬくもりがあって、気持ちが良かったです。

長野県木材青壮年団体連合会 会長賞 ※全国児童・生徒木工工作コンクール「日本木青連会長賞」受賞 ちょうちんあんこう ※3

上田市立西小学校 4年 吉池 悠人

- 作品を創ってみての感想
おもしろい顔が作れて良かった。
木の形が魚みたいでおもしろかった。
山に落ちていた木だけで、ちょうちんあんこうを作った。
- 一番見てほしいポイントは
目や魚の形を見てほしい。
- 苦労した点は
ちょうちんを付けるのに苦労した。
のこぎりを使って目を作るのに苦労した。



- 木に触れてどうでしたか
ボロボロの木だったけど壊れなくて、びっくりした。

触れて、創って、知る ウッドコしクション



長野県木材青壮年団体連合会

〒380-8567 長野市岡田町30-16

メール: info@n-msr.com

TEL: 026-226-1471 FAX: 026-228-0580

WEB: <https://n-msr.com/>